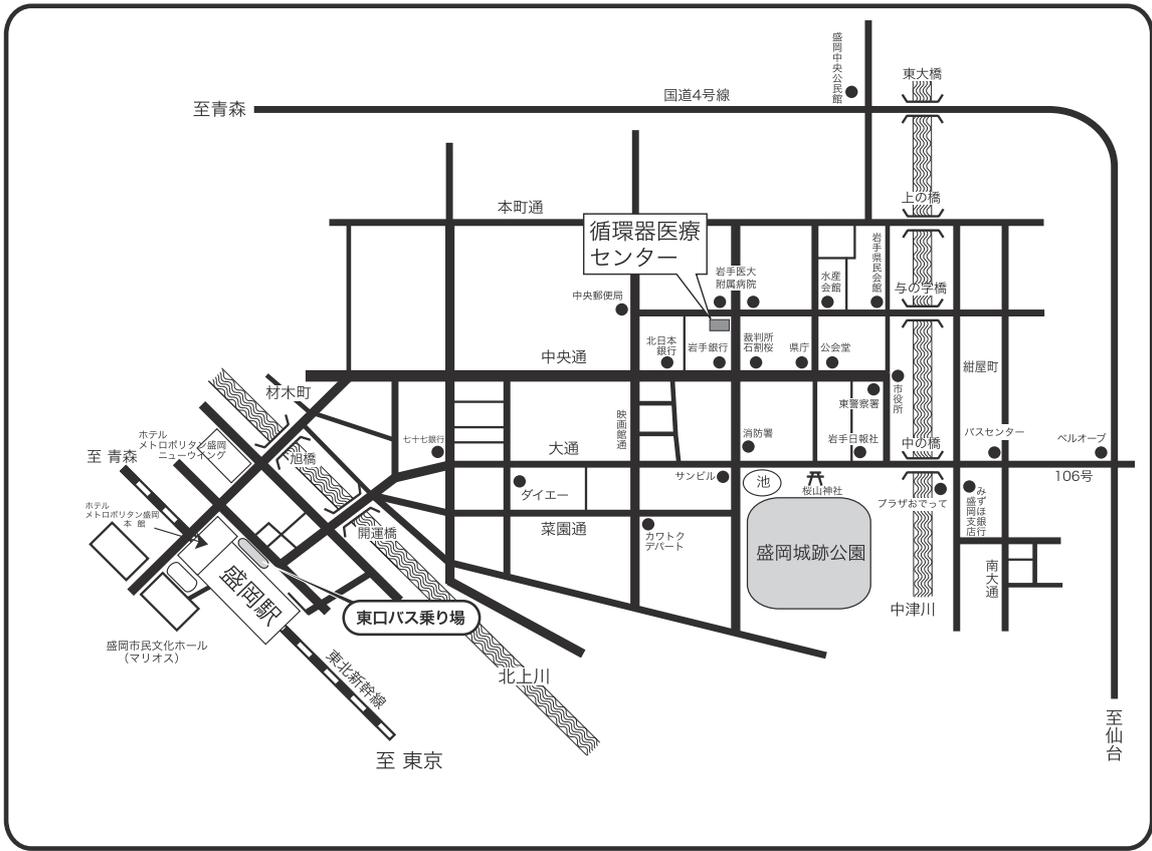
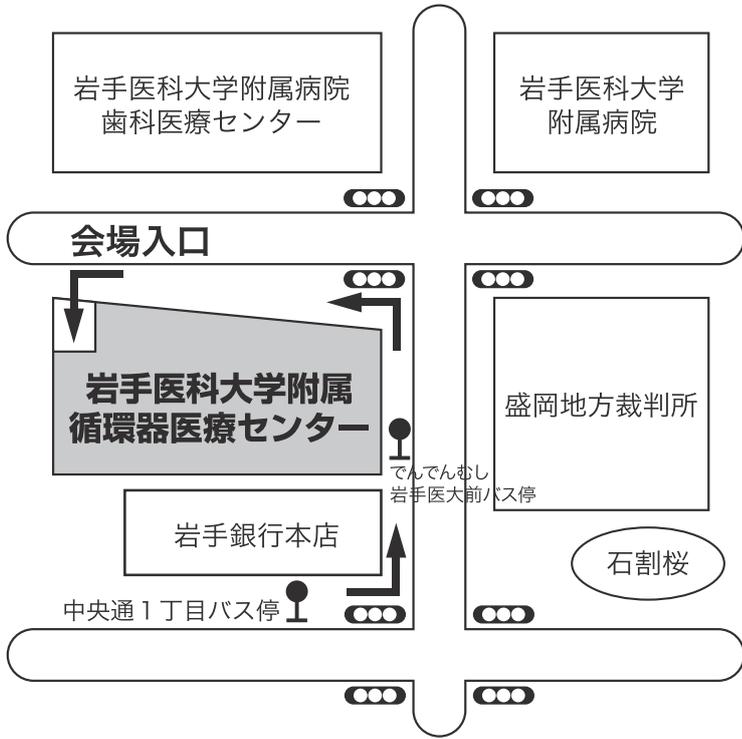


会場案内図

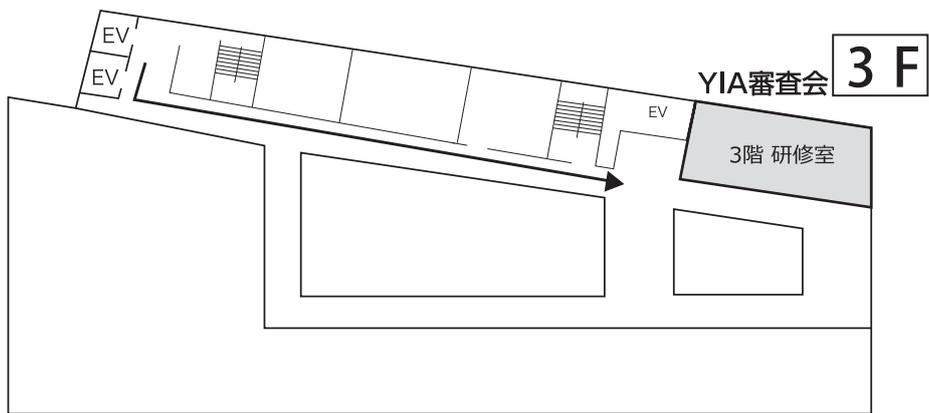
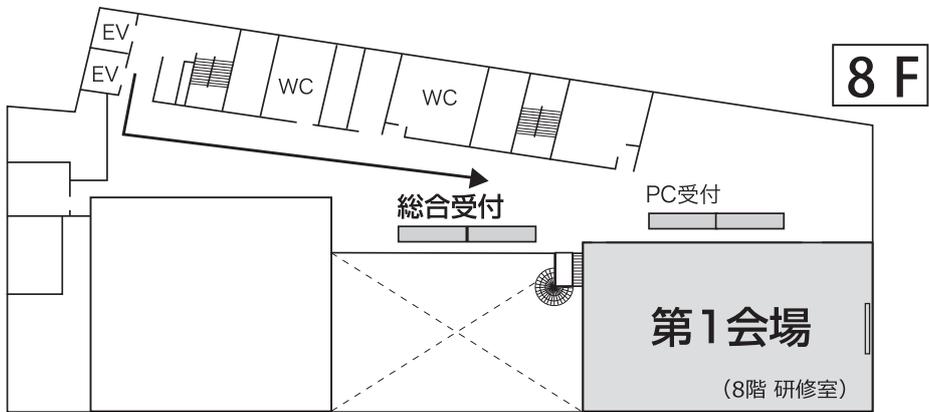
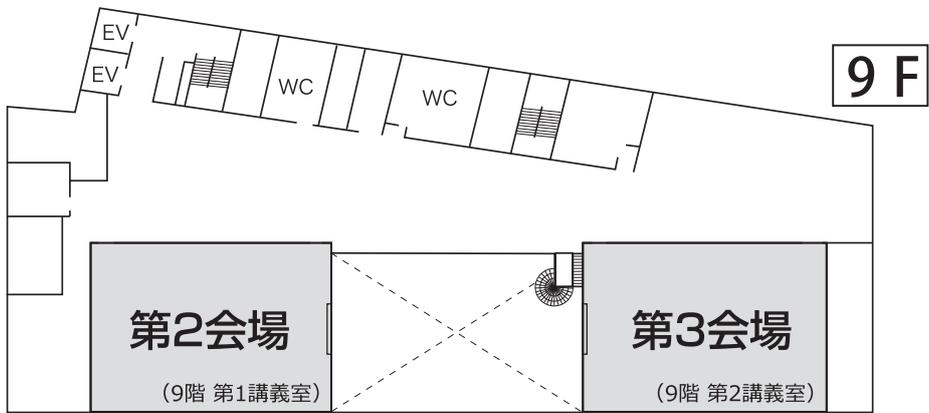
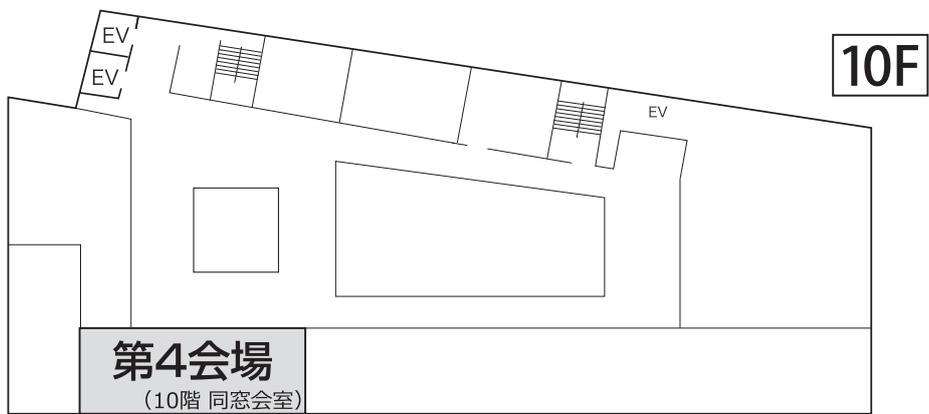


バス 盛岡駅からは東口バス乗り場より⑥番発 「盛岡バスセンター方面」、「中央通一丁目」で下車。
 所要時間は10分です。
 ※⑮番発 盛岡都心循環バス「でんでんむし」大人100円 「岩手医大前」下車。



会場入口
 当日、岩手医科大学附属循環器医療センター（創立60周年記念館）への入場は、センター正面右側、歯科医療センターとの間の通路を進み奥の入口をご利用ください。入ってすぐエレベーターがございます。
 ※総合受付、PC受付は8階です。

会場内案内図



プログラム（敬称略）

	第1会場 (8F 研修室)	第2会場 (9F 第1講義室)	第3会場 (9F 第2講義室)	第4会場 (10F 同窓会室)	研修室 (3F)
8:00	8:00 受付開始				
8:30	8:25~8:30 開会挨拶 会長:中村 元行 (岩手医科大学)				
9:00	8:30~9:20 YIA症例発表部門 座長 中村 元行 (岩手医科大学)	8:30~9:05 虚血性心疾患Ⅰ 座長 伊藤 智範 (岩手医科大学)	8:30~9:05 不整脈Ⅰ 座長 福田 浩二 (東北大学)		
10:00	9:20~10:10 YIA研究発表部門 座長 中村 元行 (岩手医科大学)	9:05~9:54 虚血性心疾患Ⅱ 座長 野崎 英二 (岩手県立中央病院)	9:05~9:40 不整脈Ⅱ 座長 八木 哲夫 (仙台市立病院)	9:00~9:49 肺循環・その他 座長 斎藤 修一 (福島県立医科大学)	
11:00	10:10~10:59 心筋炎・心筋症 座長 福井 昭男 (山形県立中央病院)	9:54~10:29 虚血性心疾患Ⅲ 座長 伊藤 健太 (東北大学)	9:40~10:15 不整脈Ⅲ 座長 渡辺 哲 (山形大学)	10:00~11:30 DVDセッション 「医療安全・医療倫理に 関する講演会」	10:20~11:00 YIA審査会 集計(10:20~10:40) 審査会(10:40~11:00)
12:00	10:59~11:48 心膜・心臓腫瘍・その他 座長 渡邊 博之 (秋田大学)	10:29~11:11 虚血性心疾患Ⅳ 座長 樋熊 拓未 (弘前大学)	10:15~10:50 不整脈Ⅳ・その他 座長 鈴木 均 (福島県立医科大学)		
13:00	12:00~12:45 総会・YIA受賞式	11:11~11:53 高血圧・脈管・その他 座長 長内 智宏 (弘前大学)	10:50~11:46 弁膜症・心内膜炎 座長 田代 敦 (岩手医科大学)	11:40~11:50 心肺蘇生法普及委員会	
14:00	13:50~14:50 教育セッションⅢ 特別講演 桑島 巖 東京都健康長寿 医療センター 座長 中村 元行 (岩手医科大学)	12:50~13:50 教育セッションⅠ ランチョンセミナー1 阿部 芳久 秋田県成人病医療センター 副センター長 座長 久保田 功 (山形大学)	12:50~13:50 教育セッションⅡ ランチョンセミナー2 山下 武志 公益財団法人 心臓血管研究所 座長 森野 禎浩 (岩手医科大学)		

YIA 症例発表部門 (第 1 会場) 8:30 ~ 9:20

座長 中村 元行

1. 不明熱を主訴とした感染性回結腸動脈瘤の診断に PET-CT が有用であった 1 例
秋田大学 大学院医学系研究科 循環器内科学 ○佐藤 和奏、関 勝仁、眞壁 伸
寺田 茂則、小山 崇、寺田 豊
飯野 健二、渡邊 博之、伊藤 宏
2. 二次孔心房中隔欠損症に Amplatzer 閉鎖栓で経皮的心房中隔欠損閉鎖術後 5 ヶ月で Erosion 発症し緊急手術した 1 例
仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科 ○遠田 佑介、多田 憲生、櫻井 美恵
水谷有克子、加畑 充、宮坂 政紀
箴井 宣任、榎田 俊生、堀江 和紀
伊澤 毅、上村 直、清水 岳久
鈴木 健之、本多 卓、大友 潔
大友 達志、滝澤 要、井上 直人
目黒泰一郎
仙台厚生病院 心臓血管センター 心臓血管外科 山谷 一広、畑 正樹
3. 心室中隔起源心室頻拍の治療に難渋したラミン A/C 遺伝子関連家族性拡張型心筋症の一部検例
東北大学 循環器内科学 ○長谷部雄飛、福田 浩二、中野 誠
近藤 正輝、佐竹 洋之、平野 道基
下川 宏明
4. 非虚血性心室瘤を起源とする心室頻拍ストームに対して心室瘤切除術を施行した一例
弘前大学 医学部 循環器科 ○木村 嘉宏、伊藤 太平、金城 貴彦
佐々木憲一、木村 正臣、奥村 謙
弘前大学 医学部 不整脈先進治療学講座 堀内 大輔、佐々木真吾
5. エベロリムス溶出性ステント留置後の慢性期にステント内再狭窄を繰り返した一例
岩手医科大学 内科学講座 循環器内科分野 ○中島 祥文、伊藤 智範、木村 琢巳
石川 有、中島 悟史、阪本 亮平
房崎 哲也、森野 禎浩
岩手医科大学 内科学講座 心血管・腎・内分泌内科分野 小松 隆、中村 元行

6. 特発性流出路起源心室性不整脈のQRS波形と起源マップ法との関連について
福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座 ○野寺 穰、金城 貴士、神山 美之
斎藤 修一、竹石 恭知
福島県立医科大学 不整脈先端治療学講座 鈴木 均
7. CHADS₂ スコア 0-1 点の発作性心房細動患者における左房Dダイマーの検討
山形大学 第一内科 ○橋本 直明、有本 貴範、屋代 祥典
岩山 忠輝、石垣 大輔、西山 悟史
高橋 大、穴戸 哲郎、宮本 卓也
渡邊 哲、久保田 功
篠田総合病院 循環器内科 二藤部丈司
青山医院 循環器内科 青山 浩
8. 冠攣縮性狭心症患者における血漿エイコサペンタエン酸 / アラキドン酸 (EPA/AA) 比の検討
秋田大学医学部附属病院 ○阿部 起実、飯野 健二、関 勝仁
真壁 伸、寺田 茂則、小山 崇
寺田 豊、渡邊 博之、伊藤 宏
9. 慢性心不全患者の予後に及ぼす貧血の影響と左室駆出率の関連—CHART-2 研究からの報告—
東北大学 循環器内科学 ○山内 毅、坂田 泰彦、後岡広太郎
三浦 正暢、高田 剛史、但木壮一郎
牛込 亮一、高橋 潤、下川 宏明
東北大学 循環器 EBM 開発学 宮田 敏
10. 心不全発症率の長期的変動とその臨床的特徴：岩手県北地域ベースでの研究
岩手医科大学内科学講座 心血管・腎・内分泌内科 ○本間 美穂、田中 文隆、佐藤 権裕
高橋 智弘、中村 元行
岩手医科大学 衛生学公衆衛生学講座 小野田敏行、坂田 清美
岩手県立二戸病院 酒井 敏彰、西山 理
岩手県立久慈病院 小野寺正幸、松本 立也

第1会場

心筋炎・心筋症（10：10～10：59）

座長 福井 昭男

11. 小児期に悪性リンパ腫で化学療法を受けた、30代拡張型心筋症の一例
寿泉堂総合病院 循環器科 ○山田優里子、鈴木 智人、水上 浩行
出町 順、金澤 正晴
12. 62歳で診断した心ファブリ病の一例
大原総合病院 総合臨床研修センター ○吉田 圭佑
大原総合病院附属大原医療センター 循環器内科 待井 宏文
大原総合病院 循環器内科 石橋 敏幸
13. 急性心筋炎と急性心筋梗塞の併発が疑われた一例
岩手県立宮古病院 循環器科 ○大崎 拓也、石曾根武徳、前川 裕子
田巻 健治
14. 心不全で発症した強皮症心筋症の1例
東北大学 循環器内科学 ○建部 俊介、杉村宏一郎、後岡広太郎
三浦 正暢、山本 沙織、下川 宏明
15. A型インフルエンザ感染による心筋炎が疑われた1例
福島赤十字病院 循環器科 ○菅野 優紀、阪本 貴之、渡部 研一
大和田尊之
16. 当院における植込み型補助人工心臓治療の成績
東北大学 心臓血管外科 ○秋山 正年、河津 聡、早津 幸弘
川本 俊輔、齋木 佳克
東北大学 循環器内科学 後岡広太郎、杉村宏一郎、福田 浩二
下川 宏明
17. 急速なLVAD装着で救命した心筋症急性増悪の1例
東北大学 心臓血管外科 ○片平晋太郎、秋山 正年、河津 聡
熊谷紀一郎、川本 俊輔、齋木 佳克
東北大学 循環器内科学 杉村宏一郎、下川 宏明

第1会場

心膜・心臓腫瘍・その他 (10:59 ~ 11:48)

座長 渡邊 博之

18. 伏針による心タンポナーデからショックとなり救命しえた1症例
盛岡赤十字病院 循環器科 ○高橋 完、齋藤 雅彦、市川 隆
岩手県立大船渡病院 循環器科 長沼雄二郎
岩手医科大学 心臓血管外科 金 一、坪井 潤一、岡林 均
19. 巨大な血栓性脳動脈瘤を合併した感染性心内膜炎の一例
福島県立医科大学 医学部 循環器・血液内科学講座 ○松本 善幸、八巻 尚洋、国分 知樹
鈴木 聡、及川 雅啓、鈴木 均
齋藤 修一、竹石 恭知
福島県立医科大学 医学部 心臓血管外科学講座 五十嵐 崇、高瀬 信弥、横山 斉
福島県立医科大学 医学部 脳神経外科学講座 織田 恵子、齋藤 清
20. 急性心膜炎から緩徐に心嚢液が貯留し、1年以上経過後に細菌性心膜炎を発症した1例
山形県立中央病院 循環器内科 ○渡部 賢、菊地 翼、天水 宏和
井汲 陽祐、加藤 重彦、高橋 克明
玉田 芳明、福井 昭男、矢作 友保
松井 幹之、後藤 敏和
21. 当院における収縮性心膜炎による治療抵抗性心不全に対するV₂受容体拮抗薬トルバプタンの使用経験2症例
石巻赤十字病院 ○土屋 隼人、玉淵 智昭、須貝 孝幸
熊谷 遊、瀬津 俊介、小山 容
祐川 博康
22. 慢性心不全急性増悪とともにレストレスレッグス症候群の増悪をきたした1例
国立病院機構 仙台医療センター 循環器内科 ○田代 亮介、尾上 紀子、佐藤 大樹
藤田 央、山口 展寛、石塚 豪
篠崎 毅
国立病院機構 仙台医療センター 神経内科 鈴木 靖士
23. Glasgow Prognostic Score と急性非代償性心不全症例の予後
仙台市医療センター仙台オープン病院 循環器内科 ○浪打 成人、杉江 正、佐治 賢哉
瀧井 暢、須田 彬、加藤 敦
24. 意識消失発作を契機に診断された心臓原発悪性リンパ腫の1例
山形県立中央病院 循環器内科 ○井汲 陽祐、高橋 克明

第2会場

虚血性心疾患 I (8:30 ~ 9:05)

座長 伊藤 智範

25. 救命しえた右冠動脈と左前下行枝2枝近位部の急性閉塞による心筋梗塞の一例
岩手県立中央病院 循環器科 ○神津 克也、遠藤 秀晃、阿部 秋代
加賀谷裕太、佐藤謙二郎、野田 一樹
清水 亨、中嶋 壮太、高橋 徹
中村 明浩、野崎 英二
26. 治療に苦慮した自然冠動脈解離の一例
岩手県立中部病院循環器科 ○織笠 俊樹、齊藤 秀典、小池 泰弘
小島 剛史、盛川 宗孝、八子多賀志
27. ドクターヘリ搬送が有用であったST上昇型心筋梗塞症の2例
岩手医科大学 内科学講座 循環器内科分野 ○中島 悟史、小室堅太郎、石川 有
下田 祐大、石田 大、房崎 哲也
伊藤 智範、森野 禎浩
岩手医科大学 救急医学講座 照井 克俊
岩手医科大学 内科学講座 心血管腎内分泌内科分野 中村 元行
28. 急性心筋梗塞(AMI)による心肺停止(CPA)蘇生後脳機能予後良好例の退院後経過に関する検討
仙台市立病院 循環器内科 ○山科 順裕、八木 哲夫、石田 明彦
三引 義明、佐藤 弘和、中川 孝
佐藤 英二、小松 寿里
29. 冠動脈ステント破損が冠動脈瘤形成に関与した若年川崎病後遺症の一例
東北大学 循環器内科学 ○二瓶 太郎、高橋 潤、圓谷 隆治
羽尾 清貴、西宮 健介、小鷹 悠二
松本 泰治、伊藤 健太、坂田 泰彦
下川 宏明

第2会場

虚血性心疾患Ⅱ (9:05～9:54)

座長 野崎 英二

30. 当院における RenalGuard™ System の使用経験報告

仙台厚生病院 心臓血管センター ○加畑 充、堀江 和紀、滝澤 要
井上 直人、目黒泰一郎

31. 産褥期冠動脈自然解離による急性心筋梗塞の一例

仙台厚生病院 ○田中綾紀子、滝澤 要、多田 憲生
箴井 宣任、富樫 大輔、遠田 佑介
伊藤 真輝、水谷有克子、井筒 大人
宮坂 政紀、加畑 充、堀江 和紀
清水 岳久、上村 直、櫻井 美恵
鈴木 健之、本多 卓、大友 潔
大友 達志、井上 直人、目黒泰一郎

32. 超重症 COPD を伴う心筋梗塞後狭心症例に対する OPCAB 施行の1例

仙台循環器病センター 心臓血管外科 ○小林 慶、細田 進、椎川 彰

33. OCTにより壁在血栓を認めた冠攣縮性急性冠症候群の一症例

星総合病院循環器内科 ○角田 宇司、三浦 英介、横川 哲朗
清水 康博、松井 佑子、金子 博智
坂本 圭司、氏家 勇一、清野 義胤
木島 幹博、丸山 幸夫

34. 冠攣縮性狭心症の鑑別が有用であった冠動脈インターベンションによる完全血行再建後の1例

東北大学 循環器内科学 ○羽尾 清貴、高橋 潤、二瓶 太郎
西宮 健介、圓谷 隆治、松本 泰治
伊藤 健太、坂田 泰彦、下川 宏明

35. ステンント内再狭窄に対する薬剤溶出型バルーンによる PCI 6例の経験

岩手医科大学 医学部 内科学講座 循環器内科分野 ○下田 祐大、伊藤 智範、石川 有
中島 祥文、中島 悟史、小室堅太郎
阪本 亮平、坂本 翼、三船 俊英
石田 大、房崎 哲也、森野 禎浩

36. 急性心筋梗塞を合併した活動期感染性心内膜炎に対し、緊急僧帽弁置換術兼冠動脈バイパス術を施行した1例

竹田総合病院 心臓血管外科 ○工藤 新吾、川島 大、前場 寛

第2会場

虚血性心疾患Ⅲ (9:54～10:29)

座長 伊藤 健太

37. 緊急冠動脈インターベンション施行枝と実際の責任病変が異なっていたと思われる急性冠症候群の2例

平鹿総合病院 ○大西 宏和、三木 景太、加賀瀬 藍
相澤健太郎、武田 智、深堀 耕平
菅井 義尚、伏見 悦子、高橋 俊明
堀口 聡

38. 同一症例における Zotarolimus と Everolimus 溶出性ステントの6ヶ月後OCT所見

秋田大学大学院 循環器内科学 ○真壁 伸、寺田 茂則、関 勝仁
小山 崇、寺田 豊、飯野 健二
渡邊 博之、伊藤 宏

39. LMT 病変の虚血評価に Instantaneous wave-free ratio (iFR) を使用した症例

秋田大学大学院 循環器内科 ○寺田 茂則、真壁 伸、関 勝仁
小山 崇、寺田 豊、飯野 健二
渡邊 博之、伊藤 宏

40. 急性冠閉塞を繰り返し、緊急冠動脈バイパス術を施行した一例

三友堂病院 循環器科 ○伊澤 毅、阿部 秀樹、川島 理

41. 左回旋枝の同定が困難であった左主幹部心筋梗塞の一例

(財)大原総合病院 総合臨床研修センター ○武藤 雄紀、吉田 圭佑、石橋 敏幸
(財)大原総合病院附属大原医療センター 循環器内科 待井 宏文、山田 慎也、山口 修

第2会場

虚血性心疾患Ⅳ (10:29 ~ 11:11)

座長 樋熊 拓未

42. 二枝同時閉塞による急性心筋梗塞の一例

山形大学 医学部 第一内科

○石垣 大輔、西山 悟史、穴戸 哲郎
橋本 直明、安藤 薫、山浦 玄斎
長谷川寛真、舟山 哲、本田晋太郎
佐々木真太郎、岩山 忠輝、有本 貴範
高橋 大、宮本 卓也、渡邊 哲
久保田 功

43. Wellens 症候群の1例について

公立置賜総合病院 循環器内科

○新関 武史、山内 聡、北原 辰郎
石野 光則、池野栄一郎

44. 当院での急性心筋梗塞に対するPCPS装着例の検討

仙台市立病院

○三引 義明、八木 哲夫、滑川 明男
石田 明彦、山科 順裕、佐藤 弘和
中川 孝、佐藤 英二、小松 寿里

45. 侵襲的診断モダリティによりPCIを回避した心肺停止蘇生例

弘前大学 医学部 循環呼吸腎臓内科学講座

○白戸 弘志、樋熊 拓未、阿部 直樹
澁谷 修司、横山 公章、山田 雅大
阿部 直樹、富田 泰史、長内 智宏
奥村 謙

46. 薬剤負荷心筋血流シンチにて陽性所見を呈した冠攣縮性狭心症の一例

東北大学 循環器内科学

○山内 悠平、圓谷 隆治、二瓶 太郎
西宮 健介、羽尾 清貴、松本 泰治
高橋 潤、伊藤 健太、坂田 泰彦
下川 宏明

47. 上行大動脈置換術7年後に急性上行大動脈解離を合併し左冠動脈主幹部閉塞による急性心筋梗塞を生じた1例

福島県立医科大学 医学部 循環器・血液内科学講座

○國分 知樹、国井 浩行、中村 裕一
水上 浩行、及川 雅啓、坂本 信雄
八巻 尚洋、中里 和彦、鈴木 均
斎藤 修一、竹石 恭知

第2会場

高血圧・脈管・その他（11：11～11：53）

座長 長内 智宏

48. Candesartan と Telmisartan の 5 年間使用における臨床効果の後ろ向き比較
齋藤病院 内科 ○盛田 真樹
49. 中心静脈ポート留置後の内頸静脈血栓症を契機としてプロテイン S 欠乏症と診断された 1 例
星総合病院 循環器内科 ○安藤 卓也、横川 哲朗、國分 知樹
水野 裕之、清水 康博、松井 佑子
金子 博智、坂本 圭司、氏家 勇一
三浦 英介、清野 義胤、木島 幹博
丸山 幸夫
福島県立医科大学 循環器、血液内科学講座 竹石 恭知
50. 当科における腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術（EVAR）の治療成績
岩手県立中央病院 心臓血管外科 ○鷹谷 紘樹、小田 克彦、松尾 諭志
吉岡 一朗、長嶺 進
51. 両下肢閉塞性動脈硬化症を合併した胸腹部大動脈瘤に対し逆行性再建を施行した 1 例
総合南東北病院 心臓血管外科 ○緑川 博文、菅野 恵、渡邊 晃佑
植野 恭平、滝浪 学
52. 心臓カテーテル検査中に pigtail カテーテルの先端が血管内で断裂し、回収に成功した 1 例
仙台医療センター 循環器科 ○藤田 央、山口 展寛、尾上 紀子
石塚 豪、篠崎 毅
53. コレステロール塞栓症と急性冠症候群を同時期に発症した高 HDL コレステロール血症の一例
星総合病院 循環器内科 ○小橋亮一郎、三浦 英介、水野 裕之
横川 哲朗、清水 康博、松井 佑子
金子 博智、坂本 圭司、氏家 勇一
清野 義胤、木島 幹博、丸山 幸夫

第3会場

不整脈 I (8:30 ~ 9:05)

座長 福田 浩二

54. 長期自然歴を観察し得た陳旧性心筋梗塞、三束ブロックの一例

仙台市立病院 循環器内科 ○佐藤 舞、石田 明彦、八木 哲夫
滑川 明男、三引 義明、山科 順裕
佐藤 弘和、中川 孝、佐藤 英二
小松 寿里

55. 運動誘発性発作性房室ブロックの1例

岩手医科大学 内科学講座 循環器内科 ○芳沢 礼佑、森野 禎浩
岩手医科大学 内科学講座 心血管腎内分泌内科 小松 隆、佐藤 嘉洋、小澤 真人
梶田 房紀、中村 元行

56. 誘発にランジオロール塩酸塩が有効であった右室流出路起源の心室性期外収縮の一例

石巻赤十字病院 循環器内科 ○小山 容、土屋 隼人、須貝 孝幸
玉泷 智昭、祐川 博康

57. 心内膜側アブレーションにより根治した Vein of Marshall-related Macroreentrant Atrial Tachycardia の一例

仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科 ○大友 潔、箆井 宣任、滝澤 要
井上 直人、目黒泰一郎

58. 慢性期リード再移動の予防に左室リードの変更が有用と思われた一例

国立病院機構 仙台医療センター ○山口 展寛、藤田 央、尾上 紀子
石塚 豪、篠崎 毅

第3会場

不整脈Ⅱ (9:05～9:40)

座長 八木 哲夫

59. 心室電極で心房波の over sensing が確認された VDD リードペースメーカーの1例
岩手医科大学 内科学講座 心血管・腎・内分泌内科分野 ○佐藤 嘉洋、芳沢 礼佑、小澤 真人
梶田 房紀、小松 隆、森野 禎浩
中村 元行
60. 心房粗細動に対する CTI ブロックライン作成および房室結節アブレーションが奏功した CRT-D 移植後の DCM の一例
東北大学 循環器内科学 ○平野 道基、福田 浩二、中野 誠
近藤 正輝、長谷部雄飛、佐竹 洋之
下川 宏明
61. ペースメーカー設定の効果を心肺運動負荷試験 (CPX) にて評価し得た一例
太田総合病院附属太田西ノ内病院 循環器内科 ○遠藤 教子、渡邊 俊介、金澤 晃子
石田 悟朗、新妻 健夫、小松 宣夫
武田 寛人
福島県立医科大学医学部 循環器血液内科学講座 野寺 穰、竹石 恭知
62. アブレーションにより根治した右房 - 下大静脈境界部にトリガーおよびドライバーを有する慢性心房細動の一例
仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科 ○大友 潔、箆井 宣、滝澤 要
井上 直人、目黒泰一郎
63. アミオダロン静注薬から内服薬への移行時に再増悪を来した頻脈誘発性心筋症の1例
青森県立中央病院 循環器科 ○斉藤 孝幸、大和田真玄、木村 嘉宏
横田 貴志、今田 篤、藤野 安弘
津軽保健生活協同組合健生病院 内科 阿部 慎一
青森市立市民病院 森 康宏

第3会場

不整脈Ⅲ (9:40～10:15)

座長 渡辺 哲

64. Crux 領域起源の心室期外収縮に対し左室心内膜側からの焼灼が得られた2例
仙台市立病院 循環器内科 ○佐藤 英二、八木 哲夫、石田 明彦
三引 義明、山科 順裕、佐藤 弘和
中川 孝、小松 寿里、滑川 明男
65. 内頸静脈アプローチが有効であった三尖弁輪起源心室性期外収縮の一例
東北大学 循環器内科学 ○近藤 正輝、福田 浩二、中野 誠
長谷部雄飛、佐竹 洋之、平野 道基
下川 宏明
66. 肺静脈遠位部に最も高い Dominant frequency を認め、隔離後も肺静脈内で細動が持続した発作性心房細動の1例
弘前大学大学院医学研究科 ○金城 貴彦、木村 正臣、堀内 大輔
石田 祐司、伊藤 太平、佐々木憲一
佐々木真吾、奥村 謙
67. 大動脈洞無冠尖内の焼灼により離断された右側傍中隔部心外膜側付着副伝導路を有する潜在性WPW 症候群の一例
仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科 ○大友 潔、箆井 宣任、滝澤 要
井上 直人、目黒泰一郎
68. PEA で搬送された ICD 植込み後の肥大型心筋症の1例
秋田県成人病医療センター 循環器科 ○寺田 健、田代 晴生、阿部 芳久
真壁 伸、佐藤 匡也、門脇 謙
秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学・呼吸器内科学 伊藤 宏

第3会場

不整脈Ⅳ・その他（10：15～10：50）

座長 鈴木 均

69. 高齢者の高カリウム血症による高度徐脈の症例

山形市立病院済生館 ○石井 悠翔、菅原 裕人、伊藤 誠
中田 茂和、宮脇 洋

70. 1時間30秒ごとに心室過剰感知を認めたDDDペースメーカーの1例

米沢市立病院 循環器内科 ○平 カヤノ、上北 洋徳、渡辺 達也
藤野 彰久

71. 発作性心房細動のレートコントロール治療前後での心室収縮メカニズムの検討

後田内科クリニック ○後田 真一

72. Late potential は type2 ブルガダ心電図患者のリスク層別化に有用な可能性がある

東北大学 循環器内科学 ○中野 誠、福田 浩二、近藤 正輝
長谷部雄飛、佐竹 洋之、平野 道基
下川 宏明

73. 悪性リンパ腫に伴う頸動脈洞症候群により失神を繰り返した1例

仙台市立病院 循環器内科 ○小笠原紀信、中川 孝、小松 寿里
佐藤 英二、佐藤 弘和、山科 順裕
三引 義明、石田 明彦、滑川 明男
八木 哲夫

第3会場

弁膜症・心内膜炎（10：50～11：46）

座長 田代 敦

74. バルーン大動脈弁形成術後の1剖検例

岩手県立中央病院 循環器科

○高橋 徹、阿部 秋代、加賀谷裕太
神津 克也、佐藤謙二郎、野田 一樹
清水 亨、中嶋 壮太、遠藤 秀晃
中村 明浩、野崎 英二
八重樫 弘、佐熊 勉

岩手県立中央病院 病理科

75. 当院における経皮的大動脈弁置換術の成績

仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科

○水谷有克子、多田 憲生、櫻井 美恵
加畑 充、宮坂 政紀、田中綾紀子
箴井 宣任、堀江 和紀、上村 直
鈴木 健之、本多 卓、大友 潔
滝澤 要、大友 達志、井上 直人
目黒泰一郎

仙台厚生病院 心臓血管センター 心臓血管外科

山谷 一広、畑 正樹

76. TAVI 合併症評価における経食道心エコー図の役割：3症例の経験

岩手医科大学 内科学講座 心血管・腎・内分泌分野

岩手医科大学 内科学講座 循環器内科分野

○熊谷亜希子、田代 敦、中村 元行
中島 祥文、阪本 亮平、房崎 哲也
森野 禎浩
鎌田 武、岡林 均

岩手医科大学 心臓血管外科

77. 心腔内エコー（ICE）が経皮経静脈的僧帽弁交連切開術（PTMC）に有用であった一例

弘前大学 循環呼吸腎臓内科

○山田 雅大、横山 公章、澁谷 修司
阿部 直樹、富田 泰史、樋熊 拓未
長内 智宏、奥村 謙

78. 急性前側壁梗塞より発症した僧帽弁乳頭筋断裂による急性左心不全症例

白河厚生総合病院 第2内科

○藤田 禎規、根岸 紘子、沼野 和彦
泉田 次郎、斎藤 恒儀、斎藤 富善
前原 和平
丹治 雅博、高橋 皇基、石田 圭一

財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 心臓血管外科

79. 重症大動脈弁狭窄症に合併した Heyde 症候群の1例

弘前大学医学部附属病院

○澁谷 修司、樋熊 拓未、横山 公章
山田 雅大、阿部 直樹、奥村 謙

80. 感冒症状を初発とし、重症呼吸不全へと移行した僧帽弁逸脱症の一例

竹田総合病院 診療部 内科

竹田総合病院 診療部 心臓血管外科

○野沢 永貴、小池 貴之、神本 昌宗
川島 大、尾形 誠弥、前場 寛

81. TAVI 不適症例でのPTAVの一治療経験

三友堂病院 循環器科

仙台厚生病院 循環器科

○伊澤 毅、阿部 秀樹、川島 理
多田 憲生、大友 達志

第4会場

肺循環・その他 (9:00 ~ 9:49)

座長 斎藤 修一

82. 混合性結合組織病に肺高血圧症を合併した一例

東北大学 循環器内科学 ○矢尾板信裕、三浦 正暢、杉村宏一郎
後岡広太郎、青木 竜男、建部 俊介
山本 沙織、下川 宏明
東北大学病院 血液免疫科 藤井 博司、石井 智徳

83. 肥満低換気・睡眠時無呼吸症候群に伴う心不全、APRV が有効であった一例

みやぎ県南中核病院 循環器内科 ○佐藤 遥、富岡 智子、坂田 英恵
伊藤 愛剛、塩入 裕樹、小山 二郎
井上 寛一

84. バルーン肺動脈形成術による病態改善を心エコーにて観察しえた慢性血栓塞栓性肺高血圧症の一例

福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座 ○脇岡奈保子、中里 和彦、清水 竹史
大和田卓史、小林 淳、鈴木 均
斎藤 修一、竹石 恭知

85. 準緊急的肺動脈形成術が著効した慢性血栓塞栓性肺高血圧症 (CTEPH) の症例

福島県立医科大学 医学部 循環器内科 ○野地 芳恵、杉本 浩一、坂本 信雄
金城 貴士、岩谷 章司、佐藤 崇匡
中里 和彦、鈴木 均、斎藤 修一
竹石 恭知
南相馬市立病院 鈴木 文雄

86. ASD へのカテーテル閉鎖栓治療における治療回避・留置困難因子の検討

岩手医科大学附属病院 循環器内科 ○上田 寛修、森野 禎浩
岩手医科大学附属病院 心血管腎内分泌内科 田代 敦、熊谷亜希子、中村 元行
岩手医科大学附属病院 循環器小児科 中野 智、早田 航、小山耕太郎
岩手医科大学附属病院 心臓血管外科 岡林 均

87. 末梢型慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する経皮的肺動脈形成術の有用性

東北大学 循環器内科学 ○青木 竜男、杉村宏一郎、後岡広太郎
三浦 正暢、建部 俊介、山本 沙織
佐藤 公雄、下川 宏明

88. 虚血性脳卒中の塞栓源検索における経食道心エコー図所見

岩手医科大学附属病院 心血管腎内分泌内科 ○田代 敦、熊谷亜希子、中村 元行
岩手医科大学附属病院 循環器内科 松本 裕樹、上田 寛修、森野 禎浩
岩手医科大学附属病院 循環器小児科 小山耕太郎

DVD セッション 10:00～11:30 (第4会場:10F 同窓会室)
「医療安全・医療倫理に関する講演会」

心肺蘇生法普及委員会 11:40～11:50 (第4会場:10F 同窓会室)

YIA 審査会 10:20～11:00 (3F 研修室)

総会・YIA 授賞式 12:00～12:45 (第1会場:8F 研修室)

教育セッションⅠ
ランチョンセミナー 1 12:50～13:50 (第2会場:9F 第1講義室)
座長:山形大学 医学部 内科学第一講座 教授 久保田 功 先生

「心房細動における適切な抗血栓療法 ～当センターでの経験をふまえて考える～」
秋田県成人病医療センター
副センター長 阿部 芳久 先生

共催:第158回日本循環器学会東北地方会
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

教育セッションⅡ
ランチョンセミナー 2 12:50～13:50 (第3会場:9F 第2講義室)
座長:岩手医科大学 内科学講座 循環器内科分野 教授 森野 禎浩 先生

「心不全における心房細動の急性管理 –新しいツールをどう使うか?–」
公益財団法人心臓血管研究所
病院長 山下 武志 先生

共催:第158回日本循環器学会東北地方会
小野薬品工業株式会社

教育セッションⅢ
特別講演 13:50～14:50 (第1会場:8F 研修室)
座長:岩手医科大学 内科学講座 心血管・腎・内分泌内科分野 教授 中村 元行 先生

「臨床研究を正しく読み解くための20の心得」
東京都健康長寿医療センター
顧問 桑島 巖 先生

DVDセッション

「医療安全・医療倫理に関する講演会」

専門医の認定更新に必修の「医療安全・医療倫理に関する研修」に関する2単位を取得できるDVDセッションを開催致します。

3月の日本循環器学会学術総会もしくはインターネットでも視聴できます。

詳細は以下をご覧ください。

＜必修研修と単位数＞

2009年3月20日の評議員会の審議を経て循環器専門医認定更新の際に所定の研修が必修となりました。

専門医認定更新には下記の必修研修単位を含む合計50単位が必要となります。

(1) 最新医療の知識習得に関する研修・・・30単位以上

日本循環器学会主催の学術集会・地方会（いずれも教育セッションを含む）への参加にて単位を取得してください。

該当の研修単位数・・・本会年次学術集会10単位、（学術集会時の）教育セッション5単位、各地方会5単位、（地方会時の）教育セッション3単位

(2) **医療安全・医療倫理に関する研修・・・2単位以上**

本会学術集会または本会地方会で開催の「医療安全・医療倫理に関する講演会」への参加。あるいはインターネットでの視聴研修プログラムによる研修で単位を取得してください。

単位数・・・（上記どの方法で取得されても）2単位

※同じ研修内容を視聴された場合には重複して単位は加算されませんのでご注意ください。

お問い合わせ先：（一社）日本循環器学会 専門医制度委員会
TEL：03-5501-0863 E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

一般社団法人日本循環器学会東北支部規則

(総則)

第1条 この会は一般社団法人日本循環器学会東北支部（以下「本支部」という。）と称し、一般社団法人日本循環器学会（以下「日本循環器学会」という。）の支部とする。

(事務局)

第2条 本支部の事務局は、東北大学大学院医学系研究科循環器内科学に置く。

(目的および事業)

第3条 本支部は日本循環器学会の目的達成のため次の事業を行う。

- 1) 東北支部における年2回の学術集会（地方会）の開催
- 2) 日本循環器学会本部からの委託事項の処理
- 3) 日本循環器学会国際トレーニングセンター（JCS-ITC）としての東北支部における講習会等の開催
- 4) その他目的の達成に必要な事業

(会員)

第4条 本支部の会員は、勤務先または居住地が日本循環器学会定款施行細則第16条に定める東北地区にある日本循環器学会の会員とする。

2. 本支部に名誉支部員・名誉特別会員を置く。

- 1) 名誉支部員は年齢65歳以上の会員で、支部評議員を3期以上務めた者とする。総会に出席して意見を述べることができるが、議決権は有しない。
- 2) 名誉特別会員は名誉支部員の条件に加え、東北地方会で会長を務めた者、支部長を務めた者とする。処遇については、名誉支部員に準用する。

(社員の選出)

第5条 日本循環器学会本部からの委託により、本支部にて日本循環器学会の社員を選出する。

2. 選出する社員数は、日本循環器学会から指定された数とする。
3. 選挙権および被選挙権をもつものは、本支部の会員とする。

(支部選挙管理委員会)

第6条 本支部に東北支部選挙管理委員会（以下「選挙管理委員会」という。）を置き、社員選出手続きを担当する。

2. 選挙管理委員会の委員長は、支部監事または支部幹事から選出し、支部総会で選任する。
3. 選挙管理委員は、会員から選出し、支部総会で選任する。
4. 選挙管理委員長は、選挙結果を支部総会および日本循環器学会に報告する。

(社員選出方法)

第7条 第6条に定める社員は、第4条に定める会員の無記名投票により選出する。

2. 会員一人につき、一個の投票権とする。
3. 各都道府県毎の最多得票者を当選者として選出した後、全地区を対象として得票数の多い順から、第5条第2項に定める選出すべき数までを当選者とする。

(社員の補充)

第8条 日本循環器学会から社員補充の依頼があった場合は、選挙管理委員会が直前の選挙結果に基づき得票数の多い順から補充すべき数までを社員として補充する。

2. 前項の規程に関わらず、前条第3項の都道府県条件を満たさない場合には、その条件を優先して補充する。

(支部評議員)

第9条 本支部に支部評議員若干名を置くことができる。

2. 支部評議員は、下記の規則に基づいて会員から選出し、支部総会で選任する。
3. 支部評議員の選出・辞職についての規程は、別に定める。
 - 1) 支部評議員の推薦を希望する者は、推薦理由と推薦される者の略歴を支部長に提出する。推薦の資格を有する者は本支部の日本循環器学会社員とする。
 - 2) 任期途中で支部評議員の辞職を希望する者は、理由を記した書面を支部長に提出する。
 - 3) 支部評議員の辞職および推薦は、支部総会の同意を必要とする。
4. 支部評議員は、総会を組織し、支部長の求めに応じて支部の運営についての諮問を行う。
5. 支部評議員の任期は4年とし、再任はさまたげない。役員に欠員が生じた場合は速やかに補充し、その任期は前任者の残任期間とする。

(支部長)

第10条 本支部に支部長1名を置く。

2. 支部長は日本循環器学会理事から選出し、支部総会において選任する。
3. 支部長は支部を統括する。
4. 支部長の任期および定年については、日本循環器学会定款および定款施行細則に準ずる。

(支部幹事)

第11条 本支部に支部幹事若干名を置く。

2. 支部幹事は会員から支部総会において選任する。
3. 支部幹事は支部長を補佐し、支部運営にあたる。
4. 支部幹事の任期は支部長の任期に準じ、再任を妨げない。

(支部監事)

第12条 本支部に支部監事若干名を置く。

2. 支部監事は会員から支部総会において選任する。
3. 支部監事は支部の事業および会計について監査を行い、不正の事実があれば支部総会あるいは日本循環器学会に報告する。
4. 支部監事の任期は支部長の任期に準じ、再任を妨げない。

(地方会会長)

第13条 本支部に地方会会長1名を置く。

2. 地方会会長は会員から支部総会において選任する。
3. 地方会会長は地方会を主催し、その経理および事業内容を支部長に報告する。
4. 地方会会長の任期は、直前の地方会終了日の翌日から主催地方会終了日までとする。

(支部総会)

第14条 支部総会は、日本循環器学会の社員および支部で選出した支部評議員で構成する。

2. 支部総会は年1回以上開催し、以下の事項を審議する。
 - 1) 地方会会長の選出
 - 2) 地方会開催地の決定
 - 3) 支部事業計画および事業報告
 - 4) 社員および支部評議員の選出
 - 5) 本会規則の変更
 - 6) その他本会の運営に必要な事項
3. 支部総会は、支部長が招集し、議長となる。ただし支部長に事故あるときは、支部監事が招集する。この場合、議長は支部総会議員の互選により選出する。
4. 支部総会は、支部総会議員の過半数が出席しなければ、その議事を決議できない。ただし、当該議事につき予め書面をもって意思を表示したもの、および他の支部会員を代理人として表決を委任したものは出席者とみなす。
5. 支部総会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

(運営資金)

第15条 この支部の運営には次の資金を充てる。

- 1) 本部から助成される運営費
- 2) 地方会参加費
- 3) 事業に伴う収入
- 4) 寄付金
- 5) その他収入

(会計年度)

第16条 この支部の会計年度は、日本循環器学会定款に準ずる。

附則

- 1) この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2) 学術集會に演題を提出する者は原則として日本循環器学会に入会しなければならない。ただし支部長が許可した場合はその限りではない。

日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award 会則

1. 日本循環器学会東北支部は、東北地区の循環器病学の発展と優秀な若手循環器専門医の育成を目的として、「日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award」(東北地方会 YIA) を設ける。
2. 本会則は平成 21 年 2 月 14 日に開催される第 147 回東北地方会から有効とし、本会則の変更は総会で審議・決定される。
3. 東北地方会 YIA の応募資格、応募方法は演題応募要領に記載するが、地方会主催の当番校会長の裁定をもって変更は許可されるものとする。
4. YIA 選考委員会は大会長を選考委員長として、各県大学の循環器内科教授 6 名と大会長が選出する 6 名の選考委員の計 12 名で構成される。選考委員に代理を置く場合は、教授選考員の場合は教室の准教授または講師に委託し、その他の 6 名の選考委員については大会長が再度選出する。

日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award (東北地方会 YIA) 演題応募要領

趣 旨

日本循環器学会東北支部は、東北地区の循環器病学の発展と優秀な若手循環器専門医の育成を目的として、「日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award」(東北地方会 YIA) を設け、毎回の東北地方会において、優秀演題の表彰を行う。

応募資格

日本循環器学会員であり、各地方会開催日において満 35 歳以下の方。
東北地方会において過去に YIA を受賞した者は、最優秀賞・優秀賞を問わず、同じ部門への再応募はできない。他部門への申請は可とする。

対象演題

日本循環器学会東北地方会で行われた循環器学に関する臨床・基礎研究、且つ、症例報告を受け付ける。発表時点で印刷公表されていない演題内容を対象とする。ただし、応募者は筆頭演者でありその内容に中心的役割を果たしたものであることを必要とする。他の学会賞への応募と重複しないこととし、各部門毎に 1 施設 2 題(ただし 1 科 1 演題)までの応募とする。本 YIA は症例発表部門と研究発表部門それぞれで選考と表彰を行う。

選考方法

地方会演題募集時に YIA 応募希望を募り、地方会開催時には希望演題のみを対象とする YIA セッションを設ける。選考委員は本セッションに参加し、引き続き開催される YIA 審査委員会において厳重な審査を行う。症例発表部門と研究発表部門それぞれで最優秀賞 1 名および優秀賞若干名選定する。なお、希望演題数が各部門 5 題を超えた場合は、予め選考委員による第一次審査を行う。

会長奨励賞

YIA 希望演題の内、一般病院の演題から 1 題を会長奨励賞としてあらかじめ選出しておき、当日表彰が行われる旨を演者に通知する。ただし、この演題が YIA 最優秀賞または優秀賞に選出された場合は YIA を優先し、その回の会長奨励賞はなしとする。

応募方法

一般演題応募と同様に日本循環器学会ホームページより登録。Young Investigator's Award 応募希望者は応募資格を確認のうえ、「YIA に応募する」にチェックを入れ、症例発表部門と研究発表部門のどちらに応募するかを予め明記する。

賞

部門毎に最優秀賞 1 名(賞金 10 万円)および優秀賞若干名(賞金 5 万円)と表彰状。同点の場合は要検討とする。

会長奨励賞は 1 名(賞金 5 万円と表彰状)。

締 切

一般演題締切日と同日とする。一次審査後採択されなかった場合は、自動的に一般演題に採択される。

第 158 回日本循環器学会東北地方会 YIA 審査員（敬称略）

青森

弘前大学 循環呼吸腎臓内科学講座
青森県立中央病院 循環器センター

教授 奥村 謙
センター長 藤野 安弘

岩手

岩手医科大学 心血管・腎・内分泌内科分野
岩手県立中央病院 循環器センター

教授 中村 元行
センター長 中村 明浩

秋田

秋田大学医学部 循環器内科学・呼吸器内科学
秋田組合総合病院 循環器内科

教授 伊藤 宏
診療部長 中川 正康

山形

山形大学 内科学第一講座
山形県立中央病院

教授 久保田 功
院長 後藤 敏和

宮城

東北大学 循環器内科学
国立病院機構仙台医療センター 循環器科

教授 下川 宏明
循環器科部長 篠崎 毅

福島

福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座
大原総合病院

教授 竹石 恭知
副院長 石橋 敏幸

日本循環器学会東北支部役員（平成26年4月1日現在）

支部長	下川宏明														
理事	下川宏明	伊藤宏													
名誉特別会員	白土邦男 三浦 傅	平 則夫						平盛勝彦			丸山幸夫				
名誉支部員	青木孝直 伊藤明一 大和田憲司 佐々木弥楷 立木俊一成 星野村	芦猪小鈴 川岡野木中浦 紘英幸典元幸英 一二彦夫直雄機						池今小高田三保 田井岩橋卷谷嶋 精喜恒健			宏潤郎男治淳実	石大齋高布室	出友藤松川井	信公秀	正尚男滋徹一

支部評議員（各県ごと五十音順、○印は社員）

青森	○奥村謙夫 福田幾夫			長藤内野智安 宏弘			花田裕之 森康宏				平賀仁			
岩手	伊藤智範 瀬川郁夫 蒔田真司			岡田林代野 森野 禎			均敦浩 ○中 小松村元隆行				佐藤藤崎英二			
秋田	阿部芳久 小田林村邊 ○渡邊			○伊藤藤川正 齊中			飯野健二 佐藤匡仁志				門脇木本文			謙泰雄
山形	池田こずえ ○久保田功撰哲 廣野邊			石後井邦明 福井昭男			小貞熊正樹 松弘光章之				金谷裕透 角田脇一洋			
宮城	○伊藤健太 金塚芳智 ○富岡			○伊藤藤貞嘉 上坂月正博 堀内久彦徳			井小上直人 小丸藤達也 佐藤昇輝一行				加賀谷佳豊 ○齋木川宏明 ○下山家智之			
福島	石川和信 ○齋藤修一人 武田寛			石斎橋敏幸 前藤原富善 和平			金澤正晴 ○横山正文 山 正 齐 ¹				木島幹博 ○竹石恭毅 渡辺			
会計監事	石出信正			猪岡英二										
幹事	坂田泰彦			伊藤健太										

1. 外科分野 2. 女性分野 3. その他の分野

